

FANTIC RACING

ファンティック・レーシング・ニュース
2024年10月8日

グレン=コルデンホフ、オランダ代表として出走した MXoN でファンティックを表彰台に導く



ファンティック・ファクトリーレーシング・MXGP のグレン=コルデンホフ選手は、年間を通じて最大のレースでもある、英国で開催された第 77 回 MXoN（モトクロス・オブ・ネーションズ、国別の代表が戦うモトクロス）でオランダ代表として戦い、見事に表彰台を獲得した。

グレン=コルデンホフはポスト・シーズンに入ってもなお、ファンティックにその伝説を刻み続けている。シーズン中にはホームコースでもあるオランダ GP でファンティックとして MXGP（450 ccクラス）における初めての予選レースでの優勝を記録した今年、「フライング・ダッチマン」はさらに特別な「ネーションズ」でも表彰台に駆け上った。コルデンホフはオランダ代表のチームメイト、カイ=デ・ウルフ、ジェフリー=ハーリングスとともに 3 位表彰台を獲得したのだ。

ファンティック XXF450 に乗るコルデンホフはスタート直後から鋭いジャンプをきめた。だが、1 コーナーのアウトサイドからのスタートは順位を一気に上げるまでには至らない。最初のレース (OPEN/MX2) では 12 位まで順位を上げた残り 2 周で転倒、18 位で終わってしまった。最終レース (OPEN/MX2)、1 周目のクラッシュが「ザ・ホフ」を最後尾からの追い上げに追い込む。だがコルデンホフはその経験とテクニックを総動員し、マシンを 15 位まで持ち上げることに成功した。これはオランダチームの総合順位にも貢献し、表彰台獲得に至ったのだ。ファンティックとしても初参戦した世界選手権モトクロス MXGP でのプレミア・クラスの有終の美を飾る結果となった。



グレン=コルデンホフ：モトクロス・オブ・ネーションズは特別なレースだ。いつの年もね。だからここでレースができることを毎年楽しみにしているんだ。表彰台に上げられるなんて、本当に素晴らしいことだよ。特に今シーズン、最終戦を気持ちよく終えることができなかったしね。これはファンティックにとっても初めての表彰台で、それも素晴らしいことだった。マシンは本当に輝いて見えたよ。オランダ代表に選ばれることはいつも大変な名誉で、このチームに誇りを持っているんだ。当初から表彰台確保

が目標で、それを達成できたんだね。僕は最初のレースで転倒して結果を残せなかったから、2 レース目こそが勝負だ、と心得ていた。スタートは最高といってよかったんだけど、目も前のライダーが転倒して巻き込まれてしまったんだ。地面に倒れながら、それでもリザルトを残さなければいけないということを理解しているとき、すべてをスイッチオフして、持てる力を出し切ることに集中しなくてはいけない。最後尾からのレースは我ながらいい追い上げができたと思うし、レース 1 での苦闘が嘘のように晴れ晴れとした気分だったよ。表彰台の上からの眺めは最高だね！来年はさらに上を目指せることを楽しみにしているよ。

